

2018 年度 小委員会活動成果報告

(20 年 月 日作成)

小委員会名	JASS21 ALC パネル工事改定小委員会	主 査 名：小山明男 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)	委員長名：早川光敬 主 査 名：橋高義典
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連基・規準類との整合を図る必要がある ・ 東日本大震災の被害状況を総括し、ALC パネル工事仕様への内容を検討する必要がある ・ 最新の情報を反映した技術標準とする必要がある 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 小山明男 (明治大学), 清家剛 (東京大学), 田村雅紀 (工学院大学), 橋高義典 (首都大学東京), 江口亨 (横浜国立大学), 石原直 (建築研究所), 脇山 善夫 (国土技術政策総合研究所), 大迫勝彦 (JR 東日本建築設計), 小川晴果 (大林組), 名知博司 (清水建設), 三浦謙二 (住友金属鉱山シボレックス), 谷正明 (クリオン), 松下健一 (旭化成建材), 中山淳 (ALC 協会), 松沢晃一 (建築研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	改定原案作成 WG 関連規基準類や技術の調査を行い、その結果をもとに、改定原案を作成することを目的に原案作成 WG を設置する。	
2018 年度予算	20,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 活動計画通り、JASS 改定版の刊行を行った。 2. 講習会を実施し成果を公表した (東京：132 名, 大阪：59 名参加)。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。